



暮らし・イベント情報 ひろさきだより

2024

12

No.3

「ひろさきだより」は、市が発行するイベント情報などを掲載している情報誌です。ぜひ、おでかけなどの参考にしてください。

発行日 毎月15日

設置場所 公共施設や市内のスーパーマーケット、金融機関、郵便局、セブン-イレブンなど
※市ホームページでも閲覧できます。

問広聴広報課 (☎ 35-1194)

各種催しなどは、中止や内容変更となる場合がありますので、ご了承ください。詳しくは市ホームページまたは各問い合わせ先で確認を。なお、特別な記載がない場合は、参加料や入場料は無料で、申し込み不要です。

■市ホームページ <https://www.city.hirosaki.aomori.jp>



イベント

「ヒロロスクエア クリスマス☆フェスティバル」 クリスマスプレゼントを作ろう！

時 12月22日(日)、午前11時～午後3時

所 ヒロロ(駅前町)3階イベントスペース

内 モノ作りワークショップ(スノードーム、レジクラフト、アイシングクッキー、タイルアート、アクセサリーなど/有料) / クラフト雑貨やお菓子などの販売

問 市民文化交流館(ヒロロ3階、☎ 35-0154、午前8時30分～午後9時)



博物館「親子鑑賞会」

冬休み期間、市内の小・中学生と一緒に来館した保護者(1人につき1人)の観覧料が無料になります。この機会にぜひ博物館へお越しください。

時 12月24日(火)～1月14日(火)

持 名札など入館を確認できるもの

対象展覧会 企画展2「いのちなりけり 没後250年 建部綾足」

問 市立博物館(下白銀町、☎ 35-0700、休館日12月29日(日)～1月3日(金))



郷土文学館の催し

新春 北の文脈文学講座

時 1月18日(土)、午後2時～3時

所 郷土文学館(下白銀町)2階ラウンジ

テーマ 「文人墨客の愛した青森の温泉の今」



講 沓掛麻里子さん(青森の湯っこ協会代表)

対 20人(先着順)

¥ 無料(別途観覧料が必要)

観覧料 高校生以上=100円/小・中学生=50円

※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢・住所を確認できるものの提示を。

申 12月18日(水)以降に、直接窓口または電話で。

問 郷土文学館(☎ 37-5505、午前9時～午後5時、休館日12月29日(日)～1月3日(金))

※あおもり県民カレッジの単位認定講座

弘前図書館の催し「おたのしみおはなし会」

「冬・お正月」をテーマに絵本の読み聞かせや紙芝居、昔話、なぞなぞなどを行います。

時 1月4日(土)・18日(土)の午前11時～11時30分 / 1月11日(土)・25日(土)の午後2時～2時30分

所 弘前図書館(下白銀町)1階

閲覧室おはなしコーナー

対 おおむね4歳～小学校低学年
=各回10人程度(先着順)

問 弘前図書館(☎ 32-3794)



親子 de 木育～ロボ木ーをつくろう！～

時 1月19日(日)、①午前10時30分～正午 / ②午後1時30分～3時

所 ヒロロ(駅前町)3階イベントスペース

対 年長児～小学生とその保護者=各回20組(先着順)

¥ 1組1,000円(1組1セット/子ども1人追加の場合は1,000円追加)

申 12月21日(土)の午前8時30分以降に、直接窓口または電話で。

問 市民文化交流館(ヒロロ3階、☎ 35-0154、午前8時30分～午後9時)



第49回 弘前城雪燈籠まつり

弘前公園を会場に市民手づくりのまつり「弘前城雪燈籠まつり」を開催します。今年の大雪像は「弘前駅初代駅舎」です。また、大雪像へのプロジェクションマッピング投影や津軽錦絵大回廊、大型すべり台のほかHIROSAKIスノーオブジェも制作します。※積雪量によって、まつり内容を変更する場合があります。

時 2月7日(金)～11日(火)祝

※2月7日(金)は午前10時より開会式を開催

所 弘前公園(下白銀町)

弘前雪明かりボランティアを募集

まつり期間中、弘前公園北の郭で開催される「弘前雪明かり」の運営ボランティアを募集します。園内を飾ろうそくのほかかな明かりをあなたの手でもしてみませんか。

時 2月7日(金)～11日(火)祝

所 弘前公園(下白銀町)

内 昼の部(午後1時～3時)…ろうそくを入れるカップへの雪詰め・カップの設置など

夜の部(午後5時30分～9時30分/最終日の11日(火)祝のみ午後5時30分～8時30分)…ろうそくを入れるカップへの雪詰め・ろうそくの点火・来場者へのカップの配布・終了後のカップの回収など

対 1日あたり5人(5日間で25人/先着順)

申 1月24日(金)までに、電話またはEメール(氏名〈ふりがな〉・電話番号・従事希望日〈昼・夜の区分〉を明記)で。

謝礼や交通費、食事の支給・提供はありませんが、弘前城無料入場券を1枚差し上げます。屋外での作業のため、防寒対策を忘れずに。

問 観光課誘客推進係(☎40-0236、E kankou@city.hirosaki.lg.jp)



教室・講座

S.K.K. リカレントスクール講座

こども職業体験イベント

時 12月26日(木)、午前10時～正午

内 プログラマーやファッションデザイナー、自衛隊などの仕事体験

対 小・中学生

こどもドローン飛行体験

時 1月9日(木)、午後1時～2時

内 小型ドローン飛行体験

対 小・中学生=5人(先着順)



日本語と英語の絵本の読み聞かせ会

時 1月9日(木)、①午前10時～10時30分/②午前11時～11時30分/③午後1時～1時30分

内 1冊の絵本を日本語と英語で読み聞かせ

対 ①保育園・幼稚園年中児～小学校3年生とその保護者=10組20人(きょうだいも参加可)/②小学校4～6年生=10人(きょうだい・保護者も参加可)/③中学生以上=10人

※いずれも先着順/最少催行人数=①2組4人以上、②・③2人以上

～共通事項～

所 S.K.K. リカレントスクール(徳田町)

申 開催日2日前までに、ホームページ内の申し込みフォームまたは電話で。

問 S.K.K. リカレントスクール事務局(☎0120-433-226)

ボランティア講座 障がい者福祉編

障がい者へのボランティア活動に必要な知識(障がいの種類や福祉サービス)を学ぶ講座を開催します。

時 1月7日(火)、午後6時30分～8時

所 ヒロコ(駅前町)3階多世代交流室2

講 市障がい福祉課職員

対 ボランティア活動に興味のある人=30人(先着順/要事前予約)

問 ひろさきボランティアセンター(ヒロコ3階、☎38-5595)

古文書解読中級講座

弘前図書館所蔵の藩政時代の古文書を活用し、読み解く講座です。

時 1月25日(土)、2月1日(土)・8日(土)・22日(土)の午後2時～4時

所 弘前図書館(下白銀町)2階視聴覚室

対 古文書をある程度読める高校生以上の市民=30人(先着順)

料 700円(テキスト代)

申 1月24日(金)までに、電話かファクスまたはEメール(氏名〈ふりがな〉・住所・電話番号を明記)で。

問 図書館・郷土文学館運営推進室(☎32-3794、F 36-8360、E tosho@city.hirosaki.lg.jp)



就労・進学

看護のお仕事移動相談

青森県看護協会ナースセンターの相談員が、看護職の皆さんのお仕事探しをサポートします。

時 12月16日、1月20日、2月17日、3月17日

※いずれも月曜日の午後1時～4時/予約不要

所 弘前就労支援センター(ヒロコ(駅前町)3階)

その他 青森県ナースセンター(青森市中央3丁目)では、月曜日から金曜日の午前9時～午後4時まで、来所・電話・Eメール等で随時相談を受け付けています。

問 (公社)青森県看護協会青森県ナースセンター(☎017-723-4580、E aomori@nurse-center.net)

就労準備セミナー

ヨガ・ストレッチ講座

楽しくからだを動かして、新年を元気にスタートしましょう!

時 1月15日(水)、午前10時～11時30分

所 ヒロコ(駅前町)3階健康ホール

講 東海美絵子さん(ヨガインストラクター)

対 ひろさき生活・仕事応援センターへの相談者、市民持タオル、飲み物

申 1月8日(水)までに、直接窓口または電話で。

問 ひろさき生活・仕事応援センター(就労自立支援室内、ヒロコ3階、☎36-3776)

就労準備講座

講座を受講して、ビジネススキルを学びながら就労への不安解消を図り、就職活動にチャレンジしてみませんか。講座修了後も就労とその後の職場定着まで、計画的かつ一貫した支援を提供しています。

時 1月7日(火)～3月21日(金)

所 ヒロコ(駅前町)3階、(株)I・M・S(土手町)

内 パソコン基本操作(ワード・エクセル等)、コミュニケーション技法、マナー、ワークショップ、職場見学、就労体験など

対 市内在住の就労経験が少ない、離職を繰り返した経験があるなど、仕事に不安がある人=8人程度(先着順)

料 2,200円(テキスト代)

※開講初日に集金します。

申 12月26日(木)までに、申込用紙に必要事項を記入の上、直接窓口か郵送またはファクスで。

※申込用紙は就労自立支援室(ヒロコ3階)で配布しています。

問 ひろさき生活・仕事応援センター(就労自立支援室内、〒036-8003、駅前町9の20、☎36-3776、F 35-2929)



募集

「町会なんでもおしゃべりサロン」参加者募集

町会員の増員や、担い手確保への取り組み事例を聞いた後、参加者同士で情報交換を行います。

時 1月18日(土)、午後1時～3時

所 市役所(上白銀町)4階レストランポム

町 町会長、町会役員=15人(先着順)

ゲストスピーカー 福田智好さん(中野町会長)

申 1月14日(火)までに、電話かファクスまたは二次元コード(必要事項を明記)で。

※申込用紙は、窓口で配布しているほか、市ホームページからダウンロードできます。

問 市民協働課地域コミュニティ振興室(市役所2階、☎40-0384、F 40-2250、E shiminkyoudou@city.hirosaki.lg.jp)



その他

お殿様お姫様衣装着付け体験

衣装を着て、お殿様やお姫様になってみませんか。子ども用もあり、家族で楽しめます。武徳殿休憩所内の喫茶「北の郭」も、ぜひご利用ください。

時 3月31日(月)までの午前9時～午後4時

所 弘前公園(下白銀町)北の郭内武徳殿休憩所

料 500円(打ち掛け・甲冑の着付け体験は1,010円)

※人数制限あり/弘前城本丸・北の郭の入園料は3月31日まで無料

問 (一財)弘前市みどりの協会(☎33-8733)



冬期労働災害防止運動

県内では、冬期特有の気象条件による積雪・凍結・寒冷に起因して発生する労働災害が、12月～2月の3カ月間に集中して発生しています。各事業所において、冬期労働災害防止対策への積極的な取り組みをお願いします。

詳細は、「青森県労働局冬期労働災害防止運動」で検索を。

問 青森労働局労働基準部健康安全課(☎017-734-4113)/弘前労働基準監督署(☎33-6411)



ルールを守って公正な選挙を!

冬はお歳暮などの贈り物が増える季節ですが、政治家が選挙区内の人にお金や物を贈ることは法律で禁止されています。また、有権者が寄附を求めることも禁止されています。ルールを守って公正な選挙をしましょう。

禁止事項 政治家の寄附/政治家に対する寄附の勧誘・要求/政治家の関係団体の寄附/後援団体の寄附/年賀状などのあいさつ状/あいさつを目的とする有料広告

詳細は、総務省ホームページ「なるほど!選挙」を確認を。

問 選挙管理委員会事務局(☎35-1129)





無料で派遣！

弘前リードマン派遣事業

市では、次の弘前を担い、創り、地域づくり活動を実践する人を「弘前リードマン」に認定し、市民の皆さんのもとに派遣して、市民の皆さんが主役となって行う地域づくりを応援しています。

対 次の①～④をすべて満たす団体

- ①市内に在住・在勤・在学していること
- ②派遣先が原則市内で、会場の準備ができること
- ③10人

弘前市民協働課(〒036-8551、上白銀町1の1、市役所2階、☎40-7108、F40-2250、E shiminkyoudou@city.hirosaki.lg.jp)



以上の集まりであること

④営利、政治、宗教活動を目的としないこと
 ■「弘前リードマン派遣事業申込書」に必要事項を記入し、開催日の45日前までに、郵送か持参、ファクスまたはEメールで申し込みを。申込書は市民協働課や岩木・相馬の各総合支所に備え付けているほか、市ホームページからダウンロードできます。

氏名	講演テーマ等	所要時間
一条 敦子さん (ふれ～ふれ～ファミリー代表、メンタルケア心理士、食生活アドバイザー、防災士)	“まちも人も、自分も好きになるう”をテーマとした「生活の中に楽しさを見つけ出そう」ほか	90分
南 直之進さん (巨大アップルパイ世界に挑戦する会事務局長)	“社会貢献活動”をテーマとした「地域活性化に挑戦し続ける～巨大アップルパイの軌跡とこれから～」	60分
片山 良子さん (エッセイスト)	“津軽ーミル・シル・カタル”をテーマとした「津軽楽しや 楽しや津軽」	90分
清野 優美子さん (弘前地区生活改善グループ連絡協議会会長)	“食育”をテーマとした「おふくろの味と袋の味」	120分
樋川 新一さん (弘前アクターズスクール、RINGO MUSIC 代表)	“地域再生×教育×農業振興×エンタメ”をテーマとした『この街で夢をかなえる』～地方活性化アイドル達の挑戦～	90分
八木橋 喜代治さん (ひろさき健幸増進リーダー会会長)	“運動から始まる地域づくり”をテーマとした「健康長寿と運動～筋力運動で認知予防～」	90分
相馬 勝さん (樋子町会事務総括、弘前市防災マイスター連絡会会長、防災士)	“防災から始まる地域づくり”をテーマとした「町会活性化と自主防災組織の必要性～自分達の地域は自分達で守ろう～」	90分
今 廣志さん (音楽ネットワーク弘前顧問)	“クラシック音楽を身近に～演奏と鑑賞～”をテーマとした「気軽にクラシック音楽を楽しもう～演奏活動での経験を通して～」	90分
三浦 呑龍さん (ねぶた絵師)	“弘前ねぶたの魅力語る”をテーマとした「弘前ねぶたは伝統文化である(講話・作品紹介・制作実演など)」	90分
黒部 能史さん (NPO法人弘前Jスポーツプロジェクト理事長)	“スポーツによる地域活性化”をテーマとした「スポーツで弘前に夢と希望と感動を」ほか	60分
今 照芳さん (津軽塗技術保存会会長)	“漆と津軽塗”をテーマとした「伝えたい漆の魅力と津軽塗」(講話・簡単な塗体験のワーク)	90分
斎藤 明子さん (弘前市食生活改善推進委員会会長)	“健康づくり・食育”をテーマとした「あなたの笑顔・私の笑顔～オーダーメイドの食事の提案を心がけて～」	90分
小山内 忍さん (弘前おもちゃ病院代表)	“ボランティア”をテーマとした「市民活動の輪を広げる～弘前おもちゃ病院の実践～」ほか	90分

※リードマンによっては、上記以外のテーマで講演などを行うことも可能です。所要時間は目安。内容や時間などの調整もできますので、事前にご相談ください。



学生目線のまちづくりを応援

学生まち活リポーターを募集!!



学生のまちづくりへの参加促進と、市内で行われているさまざまなまちづくり活動を幅広くPRすることを目的に、「まち活(まちづくり活動)リポーター」を募集します。

■事前にはリポーター登録をして、2月28日(金)までにまちづくり活動に参加→レポート文の作成と活動風景の写真を撮影し、事務局に提出
 ※レポート文1件ごとに、図書カード1,000円分(上限…5,000円分)を進呈します。提出されたレポート文は、事務局が市公式SNS等で情報発信します。

■対次の①または②に該当する人

- ①市内の「高等教育機関(大学など)または高校(以下、教育機関)」に在学する人
- ②市内に居住し、市外の教育機関に在学する人

※個人かグループどちらかでの参加。1グループの人数は3人以内。

■1月31日(金)までに、市ホームページに掲載している申し込みフォームかエントリーシート(チラシ)で申し込みを。

※エントリーシートの提出は郵送か持参で。エントリーシートは市内の公共施設にも設置します。

■まち活リポーター事務局(市民協働課内、〒036-8551、上白銀町1の1、市役所2階、☎40-7108)



まちづくり活動を紹介!

チビッコバスケットボール教室

スポーツができる環境を整えるため、高杉地区でバスケットボール教室を開催しています。
 時 毎週月曜日、午後3時30分～6時
 所 高杉小学校(高杉字神原)体育館
 対 市内の小・中学生
 主 主催 NPO法人スポネット弘前

ケア帽子を一緒に作ってみませんか

がん患者さんに配るケア帽子を毎月集まって作っています。
 時 毎月第3金曜日、午後1時～3時
 所 ヒロコ(駅前町)3階多世代交流室
 ※ピンクの旗が目印
 主 主催 ほほえみネットワーク

オールマイティスポーツ教室

スポーツができる環境を整えるため、新和地区でオールマイティスポーツ教室を開催しています。1月はバレーボール教室、2月はサッカー教室を予定しています。
 時 毎週金曜日、午後4時30分～6時
 所 新和小学校(青女子字桜苅)体育館
 対 市内の小学生
 主 主催 NPO法人スポネット弘前

サムライの技と心を体感しませんか

時 1月11日(土)、午前10時30分～午後3時45分
 所 ヒロコ(駅前町)4階市民文化交流館ホール
 内 午前の部…「サムライの音」(武士が学んだ琴と尺八の演奏と講話) / 午後の部「サムライの技」(県内外の古武道の流派による演武披露)
 主 主催 武術研究稽古会修武堂



市ホームページも参考にしてください!▶

紹介した4つの活動は、令和6年度市民参加型まちづくり1%システム採択事業です。

津軽の
イベント満載！

津軽広域連合だより

津軽広域連合は、弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村の8市町村により、要介護認定審査・障害支援区分判定審査のほか、各種ソフト事業などを共同で実施する特別地方公共団体です。

旧正マッコ市

時 2月2日(日)
 所 中心商店街、スーパー各店舗
 問 黒石商店街協同組合 (☎ 53-6030)

藩政時代から続いてきた黒石名物「旧正マッコ市」は、毎年2月の第1日曜日の早朝から開催されます。マッコとは「おまけ」や「お年玉」という意味で、この日は買い物すると日用品や食品などの詰め合わせ(マッコ)をもらうことができます。他にもお買い得品や福袋などの特売品も多数用意され、買い物客を歓迎します。また、名物の「福まき」では、福引券や割引券などを一斉にまきます。

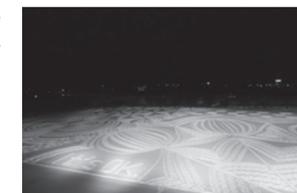


冬の田んぼアート 2025

時 1月24日(金)～26日(日)
 所 弥生の里展望所(道の駅いなかだて内)
 問 田舎館村企画観光課 (☎ 58-2111)

雪を踏み固めて足跡で描くスノーアート。スノーアーティスト集団 It'sOK. が、雪原に巨大な幾何学模様を描きます。夜間ライアップの際に浮かび上がる光と影のコントラストは必見です。

期間中は、キャンドルナイトやソリ山遊びのほか、弥生の里展望所の入館者先着限定で、田んぼアートから収穫されたお米「まっしぐら」をプレゼントします。



と き	イベント名	内 容	問い合わせ先
～2/14	ひらかわイルミネーションプロムナード	中央公園などをイルミネーションでライトアップ。今年は市役所で台湾提灯が見られます。	平川市商工観光課 (☎ 55-5732)
12/21～3/9	大鰐温泉スキー場オープン	大鰐温泉スキー場は全国大会も開催されるスキー場で、難易度の高いコースが楽しめます。	大鰐温泉スキー場管理事務所 (☎ 49-1023)
1/1	常盤八幡宮年縄奉納行事(藤崎町)	巨大な年縄を八幡宮に奉納する伝統行事です。	常盤コミュニティ協議会 (☎ 65-2959)
1/4(予定)	こけし初挽き(黒石市)	正月の恒例行事。白装束を身にまとった工人が、新年最初のこけしを作ります。	津軽こけし館 (☎ 54-8181)
1月下旬	冬のツーリズム「農家蔵ライトアップ」(平川市)	金屋地区の農家蔵をライトアップ。沿道には約150基の燈籠やろうそくが設置されます。	NPO法人尾上蔵保存利活用促進会 (☎ 57-5190)
2月	津軽くろいし みんなの雪だるま	地域・職場・家族が一丸となって雪だるまを作ります。雪国ならではの雰囲気を楽しめます。	黒石商工会議所 (☎ 52-4316)
2/1(予定)	板柳はしご酒らりー	どのお店に行くかは当日のお楽しみ。豪華賞品が当たる抽選会もあります。	板柳町商工会 (☎ 73-3254)
2/4(旧暦1/7)	猿賀神社七日堂大祭(平川市)	柳の大枝を盤上に打ちつけて豊凶を占う柳からみ神事やゴマの餅まき神事が行われます。	猿賀神社 (☎ 57-2016)
2/7	平賀はしご酒まつり	参加店の中から指定された店舗をはしごして、抽選会に挑戦、豪華賞品をゲットしよう！	平川市商工会 (☎ 44-3055)
2/8(予定)	全日本ずぐり回し選手権大会	津軽地方独特のこま「ずぐり」回しの全国大会。子供から大人まで、優勝を目指して競います。	黒石こみせまつり実行委員会(黒石商工会議所内、☎ 52-4316)
2/11	りんごの里いたやなぎ雪まつり	雪上ゲーム大会やもちつきなど、雪に親しみ冬を満喫できるまつりを開催します。	板柳町商工観光課 (☎ 55-8033)

※イベントの詳細は、「津軽広域連合」ホームページで確認を。

食品ロス削減マッチングサービス

ひろさきタバスケ

登録料
出品手数料
無料♪

「ひろさきタバスケ」は、市内のお店(協力店)が、早めに売り切りたい食品等を出品し、利用者がお得に購入することができるマッチングサービスです。

対市内に店舗などの事業所を有する食品の販売および製造を行う事業者

出品できる食品 消費・賞味期限が近いもの、商品入れ替えで在庫を整理したいもの、規格外になってしまったもの、注文予約がキャンセルになったもの、消費期限が近い材料で作ったものなど

協力店のメリット 店のPR/ごみ処理費用の削減/食品ロス削減と売り上げアップ

登録方法 「タバスケ」アプリまたは専用サイトから協力店登録の申請を(市で承認後、利用できます)

利用方法 ①商品を出品>>②利用者(購入希望者)が購入予約>>③店頭で精算・商品の引き渡し

詳細は、市ホームページを確認を。
 問 環境課 (☎ 32-1969)



▲iOS



▲Android



▲市ホームページ

協力店募集中

ひとりで悩まず、お話しませんか？

「弘前市こども家庭センター」へ！

1つの場所で各担当が情報共有をしながら、全ての妊産婦や子育て世帯、子どもなどを対象に一体的な相談支援を行います。

所 ヒロロ(駅前町)3階ヒロロスクエア子育てエリア内
 問 市こども家庭センター (☎ 37-1323)

児童福祉

子育て相談係

(☎ 40-3976、平日の午前8時30分～午後5時)

- 家庭児童相談
- 女性相談

○子育て短期支援事業(トワイライトステイ・ショートステイ)

→家庭で子どもを養育することが一時的に困難な場合や緊急の場合などに、子どもや母子の養育・保護を行う事業です。

○家庭児童に関すること ほか

少年相談センター

(☎ 35-7000、平日の午前8時30分～午後5時)

- 街頭指導
- 青少年相談 ほか



子育てが
つらい

母子保健

子育て包括支援係

(☎ 37-1323、平日の午前8時30分～午後6時)

- 母子健康手帳の交付
- 出産・子育て応援ギフトの対応
- 子育てPR事業・産後ケア事業・赤ちゃん訪問
- 交流イベントの開催
- 妊産婦、乳幼児の育児相談 ほか

出産後の
生活が不安

初めての
妊娠で
不安

母子保健係

(☎ 33-1652、平日の午前8時30分～午後5時)

- 妊婦・乳幼児の健康診査
- 乳幼児の発達、歯科などに関する相談
- 不妊治療費の助成
- 新生児聴覚検査費の助成 ほか

弘前市 公式 LINE 友だち募集中!

イベントや行政、防災など、まちの情報を受け取ることができます。ほかにも、ごみ分別の検索ができたり、生活環境の異変等を通報することができたり、便利機能がいっぱいです。皆さんの暮らしをサポートします！
問い合わせ先 情報システム課 (☎ 35-1133)

友だち登録の方法

※スマートフォンやLINEの操作については、携帯電話ショップ等にお問い合わせください。

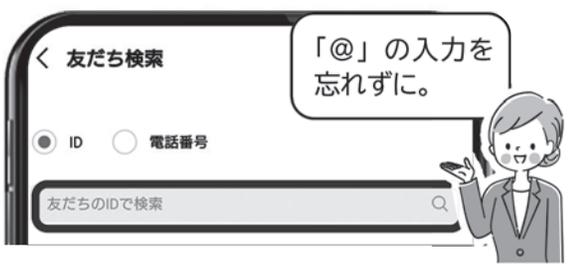
01 LINE ホーム画面の右上「友だち追加」アイコンを選択



02 画面上の「検索」アイコンを選択



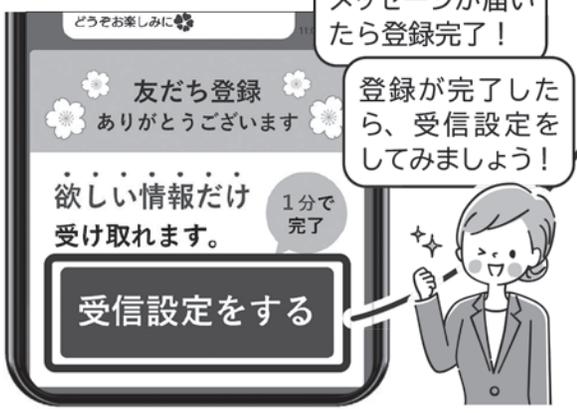
03 ID「@hirosakicp」を入力して検索



04 画面中央に表示される「追加」を選択



05 登録完了!



受信設定の方法



希望する情報を選んで、最後に「送信」を選択するだけ!

★必須項目
性別/年代/地区設定

●配信カテゴリ (一覧)

- 市政情報
 - まちの話題
 - イベント情報
 - クマ出没情報
 - 防災情報
 - 農業情報
 - 火災情報
 - 除雪情報
 - ごみの収集日 (ごみの種類を選択可能)
- 市からの大切なお知らせ/子育て・教育/障がい福祉/介護・高齢福祉/国保・後期高齢・年金/雇用・就労/事業者向け/シティプロモーション (市外在住者向け)
- 各種イベント/教室・講座/スポーツ・体操教室

LINE アプリがない人は...
インストールする必要があります!



▲ App Store (iPhone など)



▲ Google Play (Android)

※使う機種で操作方法が異なります。LINE ホームページ「みんなの使い方ガイド」で確認を。

